静岡県言語・聴覚・発達障害教育研究会 会報

えがお

Ｒ７．７
第５８４号

藤枝市立岡部小学校　通級指導教室

１　岡部小学校を紹介します

岡部小学校は、文化、歴史、自然豊かな藤枝の地に建ち、創立130余年の歴史ある学校です。本校では「自ら考え つなげ 深める」授業を通して、本年度の重点目標である「自分で動く 全力でやりぬく」が実現できるよう取り組んでいます。また、「3にも」（自分にもよく 相手にもよく みんなにもよく）を行動の指針とし、お互いを大切にし、思いやりのある行動を増やすよう、様々な場面で子供たちが意識できるように学校生活をすすめています。

２　岡部小には幼児ことばの教室と通級指導教室「わかば」が設置されています

幼児ことばの教室

幼児ことばの教室は藤枝市内に3か所設置されており、岡部小幼児ことばの教室は平成15年に開設しました。発音やコミュニケーション等の課題改善を目指し、その子のニーズに合わせた指導をしています。6月現在は、31名の園児が楽しく通っています。

- 1対1の個別指導が基本ですが、必要に応じてペアやグループ指導も行います。
- ことばの発達を促す遊びや運動を取り入れながら、発音や話し方の指導をします。
- 「できた」という気持ちを味わうことができるように、一人一人に合わせた指導をしています。
- ご家族への説明と家庭での接し方などのアドバイスをしています。
- 所属園と連携をとりながら、対応や声掛け等の検討をしていきます。

こどもたちが一生懸命作った作品を掲示しています

通級指導教室「わかば」

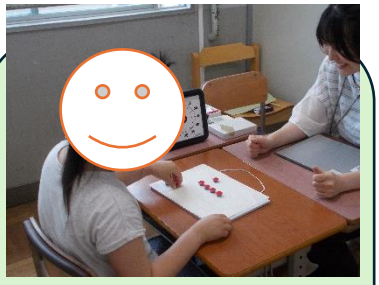
通級指導教室「わかば」は、平成22年4月に特別な支援を必要としている児童に対して、一人一人の教育的ニーズを把握し、その子のもてる力を高め、生活や学習上の困難を改善するために必要な支援を行う場として開設されました。本年度は40名の児童が通っており、個別指導・ペア指導・グループ指導といった様々な形態で指導をしています。

「わかば」の学級目標は、『かがやく子』です。「わかば」に通う子供たちが、「ぼく（わたし）ってなかなかやる！」「ぼく（わたし）にもこんなにいいところがあるんだ」と感じ、「一人一人の子どもたちが自分に自信をもってかがやいてほしい」という願いをこめて指導しています。

年度初め ver.

個別指導

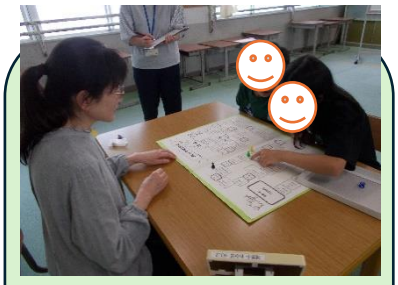
「です・ます」と、語尾まで話すことやものを大切に扱うこと、「どうぞ」「ありがとうございます」等のあいさつの基本を学んでいます。



アセスメントをとり、その子に合った学びを行います。音韻の学習では、プリント学習以外に、具体物を用いて音の数を確認したり、グリコなどの遊びを通して楽しく学んだりしています。

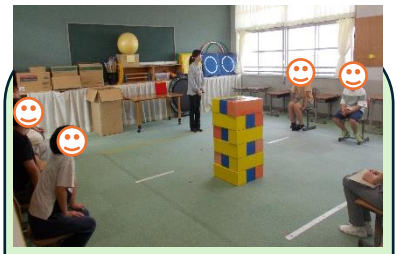
ペア指導

他者意識をもって、力をコントロールする「風船バレー」に取り組みました。
「いくよー！」「ナイス！」「どんまい」「もうちょっと○○してくれる？」など協力していく上で大切な声かけを学んでいきます。



自分のことを伝える・相手の話をよく聞く勉強として「おしゃべりすごろく」に取り組みました。お互いのことを知るだけでなく、「順番はじゃんけんして勝った方が先でいい？」などと、相談する力をつけていきます。

グループ指導



２人１組のチームを組んで「大型ジェンガ」に取り組みました。ジェンガを抜く役目とさいころを振る役目を交代しながら行います。

ジェンガを抜く役目の人は、一つしか触れることができないため、相手の意見を取り入れながら品定めをします。

さいころを振る役目の人は、ジェンガに触れることができないため、一生懸命自分の考えを伝えます。

どのジェンガを抜くか、２人で相談しながら取り組みます。勝敗について気持ちを伝えあったり、負けて悔しい気持ちがあっても、相手のチームをたたえ、拍手をおくったりします。